

# あそけん新聞



子どもたちが自分で動いて自分で考え、自分でまなびます。動くとき、動くとき、動くとき。動くとき、動くとき、動くとき。動くとき、動くとき、動くとき。動くとき、動くとき、動くとき。

おとなもハマるあそけん恒例

## 縄文土器作り

### @玄海青年の家

あそけんは、寒い冬もいろんな活動をします。

(特定非営利活動法人あそびとまなび研究所) あそけんって?  
初めての方はお読みください。あそけんの活動に参加する前に。  
たった四つの約束で、みんなで作るみんなの空間。

- ★おやくそく★大人も子どもも守ります。
  - ◆いつもみんなであそびます
  - ◆ちいさいこにはやさしくします
  - ◆じぶんのできることを(みんなのために)さがしてします
  - ◆あいさつをします。
- (「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」「おねがいします」)

縄文土器作りは、もう十年も続いています。先日若松の自然めぐりの終点は、ジオパーク構想のある若松の海辺でした。海辺の砂浜は、何からできているの? たくさん貝殻や、シーグラス、ごみ、生き物の骨? そして珪化木(けいかぼく)。珪化木は、木が石になっている化石です。海辺は地球と命のかけらでできています。砂やいろいろな石、岩。砂の堆積や、石の様子から潮の流れや、大陸の動きが予想できます。4000万年前の対岸と繋がっていた頃の様子が観察できるそうです。砂や土、それを焼いて陶器にする。「焼きもの」は炎を道具として使いこなす技です。焼く前は、水にさらさらと溶ける粘土が、目の前で真っ赤に焼けて「土器」になる瞬間をぜひ、目の当たりにしてください。おちゃわんって何からできているの? どうやってできるの? が、体験できます。

(12月24日に実施予定)

土器焼きは来年2月です)



特定非営利活動法人あそびとまなび研究所は、子どものあそびと学びにかかわる実践と調査・研究を通して、子育て環境の改善を図ることにより、子どもと親の健やかな育ちとまちづくりを、応援することを目的としています。

## ★こんなことがありました★

### ★エコポ★

### ワークショップ開催

11月18日若松区の響灘緑地グリーンパークにて。焼かずにできる植木鉢。目には見えないけれど、化学変化がおきているんです。不思議ですね。



※ 洞北中学校美術部の作品がグリーンパークと、ひびきの図書館で展示されています。

## ★これからの予定

あそび工房オープン

12月 6日

13日

20日12時〜18時

Happy Kitchen

12日

塩屋公民館出張フリースペース

絵本・英語絵本やベビマ体験

20日10時〜11時半

あーぶくたつた

20日18時頃

縄文土器作り

24日

※若干空き有り

要問合せ

夜寺 毎週月・水曜日

要予約

## ボランティア募集

あそけんはボランティアにより運営されています。

**猫**の手として、お片づけやごどもの見守り、お手紙の発送などの事務作業や調理まで、お手伝いをしてください。仲間を大募集中です! 随時研修なども行っています。

また、学生さんのボランティアも「ボランティアアセント」を通して募集しています。ちいさい子とあそんでくれるお兄さんお姉さん、ぜひ遊びに来てください。

会員向けの年掛ボランティア保険をご用意していますので、詳しくはお問合せください。

また、活動に賛同してくださる方へは賛助会員へのご登録、寄付も受付しております。

★多方向からのご寄付、ありがとうございます★

## 特定非営利活動法人あそびとまなび研究所 (略称: あそけん・ASOKEN)

北九州市若松区ひびきの1-7  
北九州市立大学ひびきのキャンパス留学生会館1F 北あそび工房ひびきのフリースペース  
(毎週水曜 10:00 ~ 17:30 + イベント開催時 OPEN)

駐車場有



facebook



HP

Tel : 070- 5495-6543

E-mail : asobo@asobitomanabi.org

HP: <http://asobitomanabi.org>